

## 平成 29 年度 研究成果報告書

### Research Achievement Report FY2017

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア・アフリカ講座 教授
氏名 Name	竹 村 景 子
専門分野 Academic Field	スワヒリ語学・文学・文化論

主たる研究テーマ Principal Research Subject	(1) スワヒリ語のザンジバル島北部変種の記述研究 (2) サイド・アフメド・モハメドの短編集および戯曲の翻訳
<p>(1) については、科学研究費補助金「ザンジバルにおけるスワヒリ語諸変種の記述研究—文法・語彙の差異に着目して—」（基盤 C28-30；プロジェクトコード T16K026700）により、タンザニア連合共和国ザンジバル島北部県において調査を行なった。過年度には、主に北部県北部 A 郡に位置するチャアニ村で話される「チャアニ変種」の記述を行なってきたが、昨年度からはそのチャアニ変種の上位変種ではないかと考えられている「トゥンバトゥ変種」の本格的な記述調査を開始しており、今年度もその継続調査を行なった。昨年度に調査にふさわしいコンサルタントの選定を終えて文法記述調査を開始していたが、今年度は時制を中心に調査を進めた。今年度の調査も含めて、チャアニ村を中心に行なってきた調査結果をもとに“Towards a new approach to ‘Viswahili’ in Zanzibar”というタイトルで国際学会の発表にアプライし、受諾された。2018年8月下旬に発表を行なう予定である。また、1997年度からの調査結果をまとめた日本語論文（2002年度発表）のスワヒリ語訳を行ない、“Nini ndiyo ‘Lugha’ - Kuzingatia Tofauti baina ya ‘Lahaja’ na ‘Kiswahili Sanifu’ Visiwani Zanzibar -”というタイトルで『スワヒリ&amp;アフリカ研究』第29号（2017年3月31日発行；pp.167-187）に収録された。</p> <p>(2) については、これまでの作品全てをスワヒリ語で執筆している作家サイド・アフメド・モハメドの短編集 <i>Sadiki Ukipenda</i> および <i>Si Shetani Si Wazimu</i> に収録された数篇と戯曲 <i>Amezidi</i> の数幕についての翻訳作業を昨年度に引き続き行なった。来年度以降に順次発表する予定である。</p>	